

No.	項目	質問	回答
1	試験結果	第1回試験の結果は教えてもらえるのか？	審査の概ね3か月後を目安に出品者に出品した品種の試験結果をメールにて行う予定です。
2	試験結果	受領した試験結果は出品者が独自に公表してもよいのか？	公表される場合は原稿および露出媒体を協会との事前相談をお願いします。
3	試験結果	第1回試験の結果から採用されたものがあるか？	試験結果は設計者に提供しておりますが、植栽設計は進行中で確定はしていません。
4	試験結果	出品者への試験結果の開示方法は？	出品品種の試験結果を出品者へ報告いたします。 また、広報目的のため試験結果や植物画像を出品者と相談の上で使用することがあります。
5	応募	申込植物が納品不可となった場合に品種変更や数量変更は可能か？	申込植物の変更は出来るだけ早く、余裕をもって納品前（事前）のご連絡をお願いします。変更品種や変更数量での受入可否を折り返し連絡いたします。ご連絡なく代替品種を送付された場合は植付できないことがあります。
6	応募	花木等の出品可能か？	試験区画が1㎡のため、大型花木の受入は困難です。露地植えに使用可能なアジサイのような鉢物は対象となりえますが、受入可否は全体の申し込み状況により判断して連絡いたします。なお、広範囲の日陰を作る等、周りの試験区の植物の生育へ影響を及ぼすことが想定される丈のものは納品をお断りする可能性があります。
7	応募	野菜を応募した場合は食味は審査するのか？	観賞用植物と同様の視点での審査とし、食味等の審査は行いません。
8	応募	植栽試験に参加しないと植栽に利用されないのか？	本試験は植栽設計の参考とするものですが、植栽試験への出品が採用の条件となるものではありません。
9	応募	8月9日までに4回の審査分を全て応募するのか？	4回（2025年3月・5月・7月・9月）の審査分全てを2024年8月9日の一次受付〆切までに応募をお願いします。その後に試験圃場に空きがあれば二次募集を行います。
10	応募	複数品種の応募は可能か？	複数品種の応募は可能です。申込書には10品種まで記入可能です。10品種以上の応募をされる場合は申込書の行追加などは行わず、11品種目からは別の申込書に記入しての提出をお願いします。21品種目以降も同様です。試験区に限られるため、応募品種の全てを受け入れることができない場合が想定されます。受入可能品種は後日、申込者に連絡いたします。
11	応募	新品種しか出品できないのか？	新品種以外でも出品は可能です。
12	応募	育成権利者しか出品できないのか？	育成権利者の許諾があれば出品は可能です。
13	応募	1回目で結果が思わしくなかった品種を第2回に応募は可能か？	応募は可能ですが、受入可否は1回目同様に全体の申し込み状況で判断いたします。
14	管理	希望すれば剪定、切り戻し、指定した施肥、薬剤散布などの管理の対応をしてもらえるか？	個別管理は原則として行いません。

15	試験圃場	試験圃場の見学は可能か？	出品者による試験圃場の見学はできません。また、試験圃場（日本大学）への直接の問い合わせなどもお控えください。
16	試験圃場	試験は露地の圃場だけか？	植栽計画の参考を目的とするもので、ハウスや屋内での試験は想定していません。
17	審査	順位付けは行われるのか？	全体の中での順位付けや〇〇賞の設定は想定しておりません。
18	審査	審査員はどのような方か？	学識経験者、流通事業者、ガーデンデザイナーなどに委嘱しています。
19	審査	園芸博にむけた植栽試験は第2回で終了か？	公募型の植栽試験は今回の（第2回：2025審査）が最後となります。
20	応募	草丈や葉張りの制限はあるのか？	制限は与条件を考慮の上ご判断ください。1出品につき原則1㎡内に植栽されることが与条件で、隣接地に他の植栽苗が植えられています。徒長して傾倒しないよう、葉張りや植栽密度を考慮ください。